



園 報

令和8年9月号

発行 認定こども園すくすくふたば

きりん組制作の絵が園庭に タイトルは「みんなのけやき、未来へ」



8月が過ぎました。この夏もとても暑くて、台風が来たり、大きな地震があったり、大雨で多くの家が浸水したりと大変な夏となりました。特に、被災された方々には心よりのお見舞いと、尊い命を失われた皆様には、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

天候は、9月上旬にかけても厳しい残暑となる見通しです。9月中旬以降は次第に暑さが和らぐ可能性があります。10月にかけても平年より気温が高めとなる傾向が予想されています。まだまだ暑い日がありそうです。熱中症に気をつけて活動したいと思います。

園の建設は順調に進み、大きな建物の外観が見えてきました。園庭に建設用フェンスで白くて大きな面積を占めている箇所があります。建設担当の城東建設さんから、何か絵を描いて貼りま



せんかという提案と、大きなテント地素材の提供を受けました。さっそくきりん組さんに相談したところ、立派な樺の木にきりんさん一人一人の顔を描くというアイディアを受け取りました。短い期間でしたが、大きなキャンバスに一人一人の顔が生き生きと描かれ、迫力のある作品に仕上げてくれました。とっても素敵な作品です。そして、何より今の園舎のシンボルツリーとして園庭の中央に茂っている樺が、これからもみんなを見守ってくれる未来を描き出してくれています。この作品はこれか

らも大切に掲示したいと思います。

園の工事が進み、東側に設置する大きな非常階段も運びこまれ、取り付けられました。新園舎が予想以上に大きくて、今の園舎が小さく見えてしまっていますが、愛着のある園舎での生活も大切にしたいものです。



学童さんの夏休み 遠足・プール・お勉強・・・



夏休みは、朝から登園して夕方まで過ごす学童さん。宿題を早々と済ませた子もいれば、少しずつ進めている子もいるようです。一日の生活時間は長いです。学校のプール開放がなく、一日学童で過ごさなければなりません。9月からは、学校のスタートに向けても頑張ってお過ごしてもらいたいものです。【遠足～のとじま水族館】8月の6日には、みんなで遠足に観光バスで行きました。行先はのとじま水族館。館内の水槽を見て歩き、外では「ペンギンのお散歩タイム」や「イルカ・アシカショー」も満喫。美味しいお弁当もみんなで食べました。みんなで過ごす楽しい遠足でした。



【部屋で過ごす】学童さんの部屋は、園の2階です。狭いスペースです。でも、感心するのは、勉強や集いをしている時は正座です。園の小さいお友達が廊下を歩いている時も集中しています。西小学校に通っている子達ばかりなので気心も知れています。夏休みの後半には、



リクリエーション協会の方に来ていただき、体を動かしながら楽しいゲームをして過ごしました。【プール】園庭に設置した小さなプール。学校の25メートルプールとは比較にならないほど小さくて浅いです。でも、園児が使った後、学童さんが使います。小さくても楽しいプール。思い思いに、冷たい水の中を楽しんでいました。「顔をつけて何秒潜れるか



計って！」と頼まれ、「1、2、3、4・・・」と大きな声で数えます。真剣に潜っているので、楽しいのだなとついつい数える声が大きくなります。楽しいプールの後は、水を抜いたあとの掃除をしてくれます。頑張っ綺麗にしてくれるので、次の日もみんなで使うことができます。

